

# ソーラーキーパー

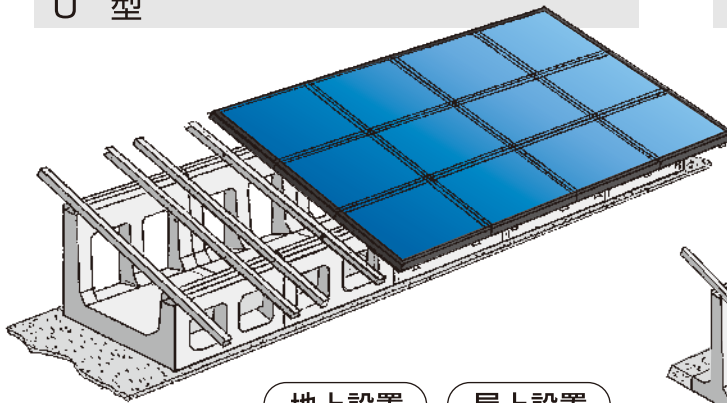


## 特長

- 鋼製フレーム基礎架台と比較して耐久性に優れます。
- 雑草の抑制効果もありメンテナンス費用を安価に抑えます。
- 様々なモジュール寸法に対応し取付けが容易です。
- 基礎工を必要とせず整地のみで平地、休耕地、法面、陸屋根に設置可能です。
- モジュールの取付け角度は15度～45度まで対応します。

## 用途

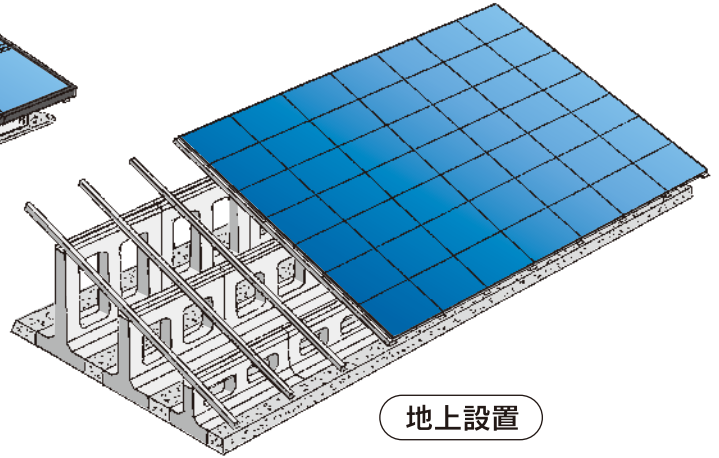
### U 型



地上設置 屋上設置

- 小規模住宅
- 小規模非住宅

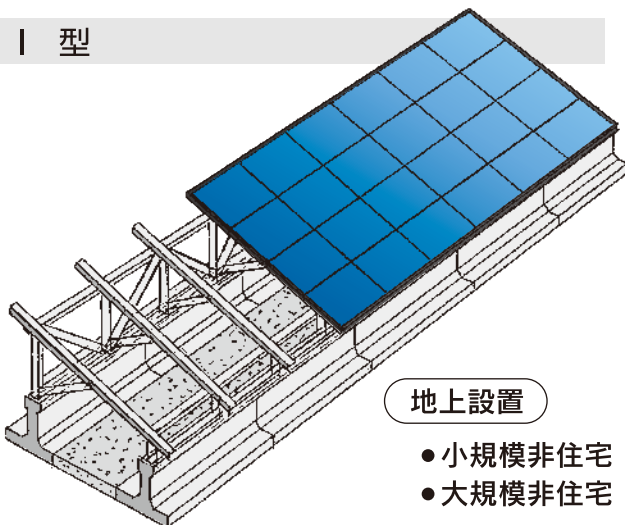
### T 型



地上設置

- 大規模非住宅

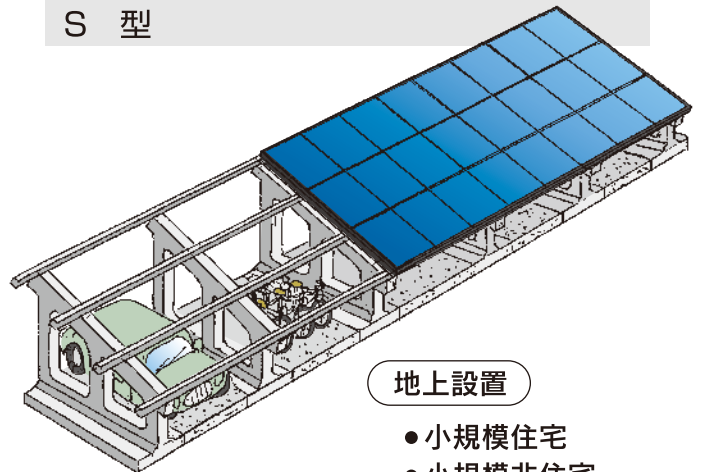
### I 型



地上設置

- 小規模非住宅
- 大規模非住宅

### S 型

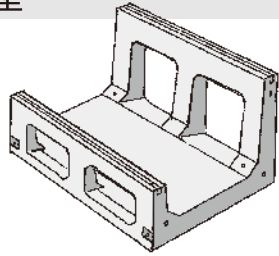


地上設置

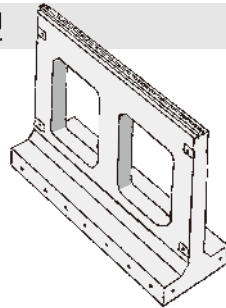
- 小規模住宅
- 小規模非住宅

## 製品構造

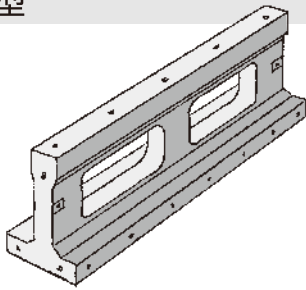
U 型



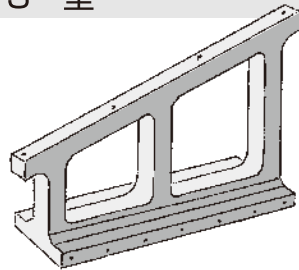
T 型



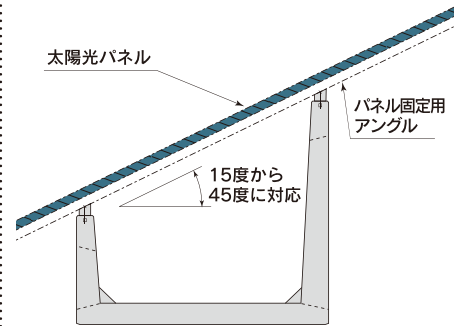
I 型



S 型



●U型の例



## 設計資料

### 太陽光発電設備の 架台強度の計算

#### 設計上準拠した 指針、基準等

- ・ 建築基準法、同施行令他、施行細則及び日本建築学会の計算基準
- ・ JIS C 8955 太陽電池アレイ用支持物設計標準

#### 風荷量

$$W = CW \cdot q \cdot AW$$

- W：風圧荷重
- CW：風力係数
- q：設計用速度圧
- AW：受風面積

#### 地震荷重

$$K = CL \cdot G$$

- K：地震荷重
- CL：地震層せん断力係数
- G：固定荷重

#### 積雪荷重

$$S = CS \cdot P \cdot ZS \cdot AS$$

- S：積雪荷重
- CS：勾配係数
- P：雪の平均単位質量
- ZS：地上垂直最深積雪量
- AS：積雪面積

#### 荷重条件と組合せ

荷重条件		一般の地方	多雪区域
長期	常時	G	G + 0.7S
	暴風時	G + W	G + 0.35S + W
短期	地震時	G + K	G + 0.35S + K
	積雪時	G + S	G + S

設置形態	風力係数 (CW)		備考	
	順風	逆風		
地上設置			架台が複数の場合には周囲端部は、左の値を中央部は左の値の1/2としてもよい。	
	CW (正圧)	$\theta$		CW (負圧)
	0.79	15°		0.94
	0.87	30°		1.18
	1.06	45°	1.43	

#### メーカー参考歩掛

製品 10m当り

名称	規格	単位	数量
世話役		人	0.333
ブロック工		人	0.333
普通作業員		人	1.000
プレキャスト製品		個	5
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.333
雑工種	基礎砕石	式	1
諸雑費		式	1
計			